

すずらん通信

Vol.17
平成29年
7月5日
発行

お楽しみ会

お楽しみ会でボウリングに行きました。当日はあいにくの雨でしたが、果たして意気込みは……。スタッフ含めて9名だったので、3人ずつになりスタートしました。女子グループは、中村も入りました。今回は、ボウリング初体験という生徒はおらず、ボール選びはスムーズに行きました。ガターが続き、なかなか思うようにはいかない中、ようやく慣れてきたのか、ピンが何本か倒れ、やったーと喜びはじめる子も出始めました。中村はと言うと、昔とった杵柄でしょうか、ガターはありませんがストライクもありません。平均的には良かったような……。

そんな様子をわき目に、右隣のレーンでは、男性スタッフ2人が争うような展開をしていました。勝敗は、一点差だったようですがどちらだったのでしょうか？左隣のレーンでは、なかなか思う様に行かなかった子が、後半はストライクなど取る様になり、盛り上がっていました。いつもなら、2ゲームで終わりなのに3ゲームまでしました。それだけ、子どもたちにとっては楽しかったということなんですよ！来年も鈴蘭でボウリングができる子は、また頑張ってくださいね。今年で卒園してしまう子は、お疲れ様でした。その後、サイゼリアでお昼を食べて、解散しました。帰りは、雨も上がっていました。めでたしめでたし。(中村 鳴美)



不登校相談会

6月3日には、桜木町にある青少年センターにて神奈川県学校・フリースクール等連携協議会と不登

校相談会がありました。今回は、67組84名の方が参加されました。当日、天気は良く相談日和でしたが、前回に比べて参加者は少なかったように感じました。不登校の状況はそこまで大きく改善していませんが、どうしたのでしょうか。鈴蘭学園も個別相談のブースを設け、対応させていただきました。今回もご夫婦での参加者が多かったように思います。(中村 鳴美)

本格的な卓球

高校生向けの支援を行っている近隣の団体さんの施設を借り、月1回程度で卓球をすることになりました。最初の日は、緊張していたせいも、ただ卓球をただけという感じでしたが、2回目は何度か試合形式でプレイしたり、声も出したりと少しは肩の力が抜けて楽しめた様に思えました。1か月に1回ですが、子どもたちは次回も楽しみにしています。良かったね、のびのび運動できる場所が見つかって。(中村 鳴美)

法人化2周年

前号にて任意団体発足から10周年をご報告いたしました。7月10日をもって鈴蘭学園はNPO法人として2周年を迎えます。ここまでこられたのも皆さんのお力添えだと思っております。鈴蘭学園10周年と併せまして感謝申し上げます。

地域と密着し、教育・福祉の枠にとらわれないような新しいフリースクールを目指して行きたいと考える所存です。昨今、社会の情勢がますます複雑化して行く中で、鈴蘭学園も不登校の子どもの支援を通して、社会の力になるべく邁進してまいります。これからも、皆様の暖かい眼差しで、鈴蘭学園の行く末を見守っていただきますようお願い申し上げます。(中村 鳴美)

中村のちょっと感動した話

卓球をしに行った時、室内に水槽が2つあり、1つはちょっと大きめで淡水魚が何匹か泳いでいて、もう一方の水槽の中には赤ヤモリが何匹かいました。赤ヤモリを見つけたある生徒は卓球もせず、ずっと（かれこれ30分ぐらい）水槽の中の赤ヤモリに見入っていました。それも、微動だにせずでした。というよりか、自分も水槽の中にいるかの様でした。その生徒は、爬虫類が好きだと言っていたのですが、本当に大好きなんですね！次回も卓球で赤ヤモリに会えるのを楽しみにしていてね！



7月の予定

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4 開園日	5 開園日	6 開園日	7 開園日	8 不登校のつどい 電話相談
9	10	11 開園日	12 開園日	13 お楽しみ会	14 開園日	15 面談受付
16	17	18 開園日	19 開園日	20 開園日	21 開園日	22 電話相談
23	24	25 開園日	26 開園日	27 開園日	28 開園日	29 面談受付
30 電話相談 鈴蘭説明会	31	1	2	3	4	5

お悩みの方、ご相談ください。

自信・活力・自分らしさを取り戻すため、あなたと共に問題に向き合います。
まずは、ご相談ください。

相談専用ダイヤル TEL : 042-733-0015

電話相談事業は、神奈川県フリースペース等補助金により運営しています。